

法人向けセキュリティサービス

マイセキユア ビジネス

(利用マニュアル)

第 1.4 版

2018/03/09

◆目次	P1
はじめに（必ずお読みください）	P2
1. アカウントの作成	P3
2. 管理コンソールへのログイン&初期設定	P6
■エンドポイントプロテクション	P6
■モバイルプロテクション	P10
3. 端末へのインストール	P17
■エンドポイントプロテクション	
①Windows 版	P17
②Mac 版	P18
■モバイルプロテクション	
①Android 版	P19
②iOS 版	P21
4. その他	
■オンラインマニュアルについて	P26
■キーコードの追加・変更について（トライアルからのお客様）	P 26

はじめに(必ずお読みください)

本マニュアルは、法人向けセキュリティサービス利用規約上に規定される機密情報の一部をなすものです。本マニュアルの取り扱いにつきましては、当該規定に従い、十分ご注意ください。

「マイセキュア ビジネス」ご利用の流れ

① アカウントの作成

「サービス提供開始のお知らせメール」に従いサービスアカウントを作成します。



② 管理コンソールにログイン&初期設定

「マイセキュア ビジネス」を端末へインストールする前の準備作業です。
端末を一元管理するためにグループ、セキュリティポリシーなどを設定します。
※初期設定はエンドポイント(PC/Mac)とモバイル(スマホ/タブレットなど)で異なります。詳しくは次頁以降をご参考ください。



③ 端末へのインストール

「マイセキュア ビジネス」を端末にインストールするだけで監視が始まります。
※端末によってインストール方法が多少異なります。詳しくは次頁以降をご参考ください。

※トライアル実施済みのお客様へ

「マイセキュア ビジネス」のトライアル実施後にご契約頂いた場合、トライアル時に作成した管理者アカウントや管理コンソールを継続利用することが可能です。

詳しくは P26 以降をご参考ください。

1. アカウントの作成

① 開通案内メール受領

サービス開通日に合わせ送信される、以下のメールをご確認ください。

件名：サービス提供開始のお知らせ - マイセキュア ビジネス

FROM：mysecure-info@sec-business.net

契約回線 ID(N 番)：NOOOOOOOOOO

平素は、NTT コミュニケーションズのサービスをご利用頂きありがとうございます。

お申込みいただきましたサービスがご利用可能となりました。

<中略>

○利用開始に必要な情報

■管理コンソール URL：https://my.webrootanywhere.com/default.asp

■キーコード（初回設定用）：OOOOOOOOOOO

<以下省略>

② 管理コンソール URL にアクセス

開通案内メールに記載された、管理コンソール URL にアクセスし、「アカウントの作成」をクリックします。



③ 「アカウントの作成」画面の項目を入力

- ・「ウェブルート製品のキーコード」：開通案内メールに記載された、20桁の英数字を記入してください。
- ・その他の項目：お客さま任意でご記入ください。

入力完了後、「今すぐ登録」をクリックすると以下の画面が表示されます。



④ 管理コンソール有効化のメール受領

- ③の「アカウントの作成」で入力した電子メールアドレス宛に、管理コンソール有効化のメールが送信されます。本文中のリンクをクリックしてください。

件名：ウェブルート コンソールの確認（アクションが必要）

FROM：Webroot Console Confirmation <noreply@webrootanywhere.com>

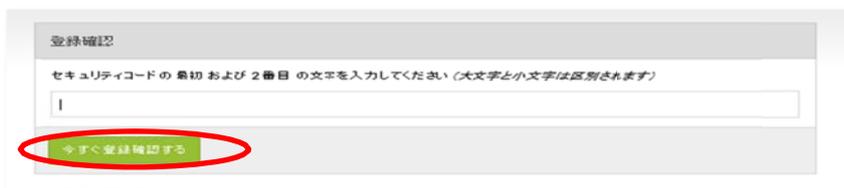
登録を完了し、ウェブルート コンソールをアクティブにするには、次の確認のリンクをクリックしてください：

<https://ja-my.webrootanywhere.com/regconfirm.aspx?XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX>

<以下省略>

⑤ セキュリティコードの入力

④のメールに記載されたリンクをクリックすると以下のセキュリティコード入力の画面が表示されます。③の「アカウントの作成」で設定した「個人用セキュリティコード」に従い入力してください。



⑥ 登録完了

セキュリティコード入力後、「今すぐ登録確認する」をクリックすると、以下のような管理コンソールのトップ画面が表示されます。

以上で、アカウント作成は完了です。



※アカウント作成後からの管理コンソールへのログインは、管理コンソールの URL にアクセスし、「アカウントの作成」で記入した電子メールアドレスとパスワードでログインしてください。

2. 管理コンソールにログイン&初期設定

端末へ「マイセキュア ビジネス」をインストールする前に、セキュリティポリシーの指定など初期設定を行います。

■エンドポイントプロテクション



「エンドポイントプロテクション⇒」をクリックするとセットアップウィザード画面が表示されます。「推奨デフォルト設定」を選択し、「送信」をクリックしてください。



①新しいポリシーの作成

※本マニュアルではデフォルトのポリシーを一部変更し、新しいポリシーを作成します。デフォルトのポリシーをそのままご利用する場合は、本作業は省略し次のステップにお進みください。

①-1 管理コンソールの「ポリシー」をクリックしてください。



①-2 「推奨デフォルト設定」を選択し、「コピー」をクリックしてください。



①-3 「ポリシー名」と「ポリシーの説明」を任意で入力してください。入力後「ポリシーを作成」をクリックすると新しいポリシーが作成されます。



①-4 新しく作成されたポリシーをダブルクリックするとポリシーの詳細画面が表示されますので、必要な修正を行ってください。



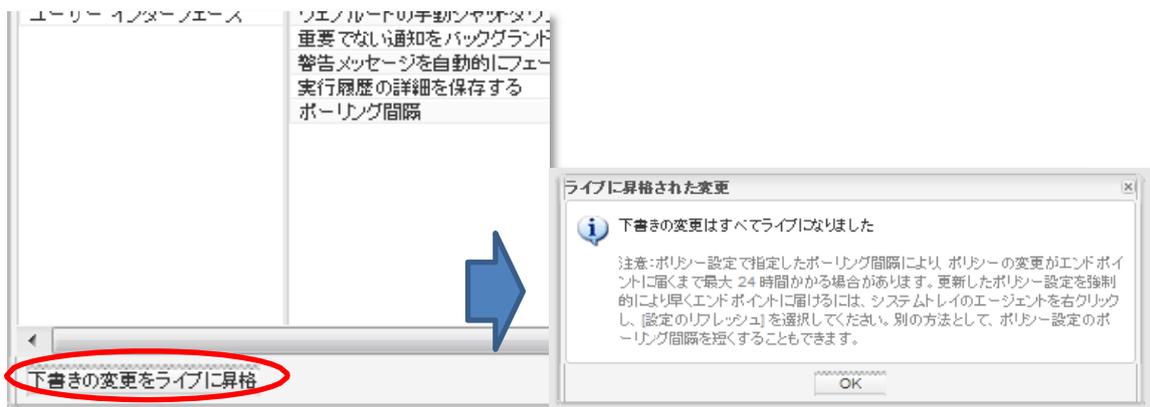
<参考>デフォルトポリシーからのおすすめ変更点

- ・ 基本設定>ポーリング間隔 (毎日(24時間)) → (6時間)
→ 管理コンソールと端末の通信間隔を短くする。
- ・ ユーザーインターフェース>GUI (オフ) → (オン)
→ オンにすると、端末上でユーザーインターフェース(クライアント側管理画面)を開くことが可能となる。

①-5 修正後、「変更を保存」をクリックすると、新しいポリシーは下書きとして保存されます。



①-6 新しく作成したポリシーを、実際のポリシーに反映させるために「ライブ」にします。「下書きの変更をライブに昇格」ボタンをクリックします。
完了すると、ダイアログが表示されます。OK をクリックしてダイアログを閉じてください。



以上で、新しいポリシーの作成は完了です。

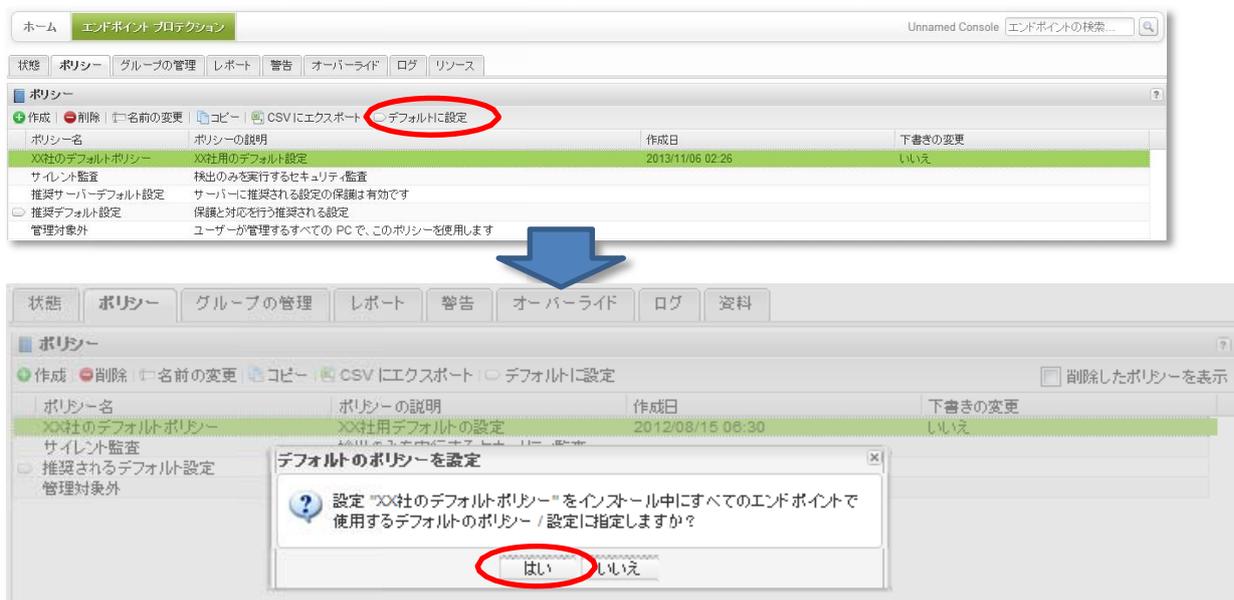
②ポリシーの適用

※新しく作成したポリシーを、デフォルトのポリシーとして登録し、今後インストールされる端末全てに適用します。

②-1 管理コンソールの「ポリシー」より、デフォルトに適用したいポリシーを選択します。



②-2 「デフォルトに設定」をクリックすると、「デフォルトのポリシーを設定」のポップアップが表示されます。ポップアップの「はい」をクリックします。



以上で、ポリシーの適用は完了です。

■モバイルプロテクション

管理コンソールにログイン後、「モバイルプロテクション⇒」をクリックします。

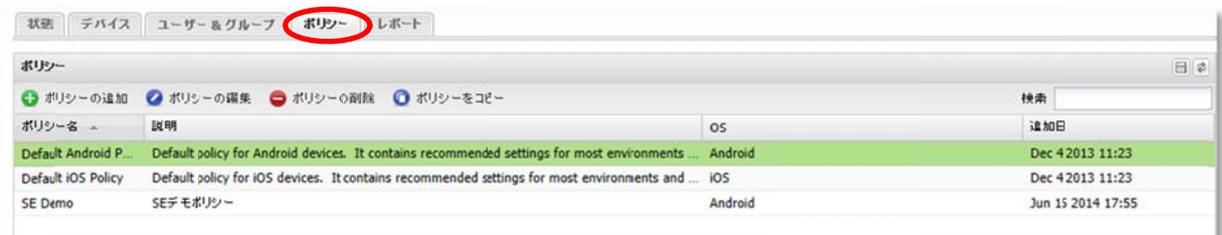


①新しいポリシーの作成

※本マニュアルではデフォルトのポリシーを一部変更し、新しいポリシーを作成します。

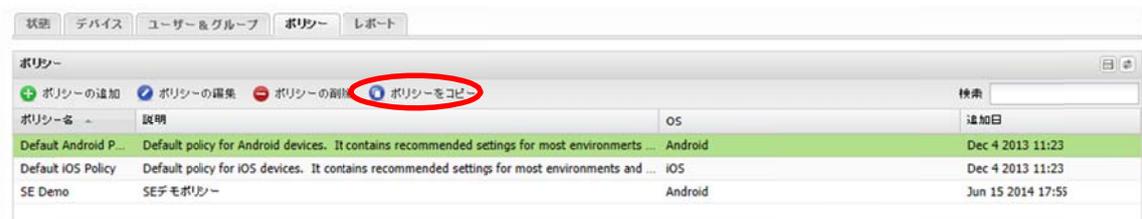
デフォルトのポリシーをそのままご利用する場合は、本作業は省略し次のステップにお進みください。

①-1 管理コンソールの「ポリシー」をクリックしてください。



①-2 「Default Android Policy」または「Default iOS Policy」を選択し、「コピー」をクリックします。

※本章ではAndroidを例に説明します。



①-3 「ポリシー名」と「ポリシーの説明」を任意で入力してください。入力後「ポリシーを作成」をクリックすると新しいポリシーが作成されます。



①-4 新しく作成されたポリシーをダブルクリックするとポリシーの詳細画面が表示されますので、必要な修正を行ってください。



①-5 修正後、「変更を保存」をクリックすると新しいポリシーは下書きとして保存されます。



①-6 新しく作成したポリシーを、実際のポリシーに反映させるために「ライブ」にします。「下書きの変更をライブに昇格」ボタンをクリックします。完了すると、ダイアログが表示されます。OK をクリックしてダイアログを閉じてください。



以上で、新しいポリシーの作成は完了です。

②グループの作成

※モバイル端末への設定を一元管理するために、グループを作成します。

グループを作成しない場合、ユーザーは全て「デフォルトグループ」となります。

②-1 管理コンソールの「ユーザー&グループ」を選択し、「追加」をクリックしてください。

The screenshot shows the management console interface. The 'ユーザー & グループ' (Users & Groups) tab is selected. The main area displays a table of users and groups. The '追加' (Add) button is highlighted with a red circle. To the right, a 'グループ' (Group) dialog box is shown with the '追加' button also highlighted.

グループ名	No.
すべてのユーザー	12
Default Group	11
SE	1

②-2 「グループを追加」が表示されますので「名前」、「説明」、「ドメイン」を任意で入力してください。また、「Android ポリシー」および「iOS ポリシー」をそれぞれ選択してください。「保存」をクリックすると新しいグループが作成されます。

The screenshot shows the 'グループを追加' (Add Group) dialog box. The '新規グループ' (New Group) section is visible. The '名前' (Name) field is 'アンドロイド', '説明' (Description) is 'アンドロイド', and 'ドメイン' (Domain) is 'アンドロイド'. The 'Android ポリシー' (Android Policy) and 'iOS ポリシー' (iOS Policy) dropdown menus are set to 'Default Android Policy'. The '保存' (Save) button is highlighted with a red circle.

以上で、グループの作成は完了です。

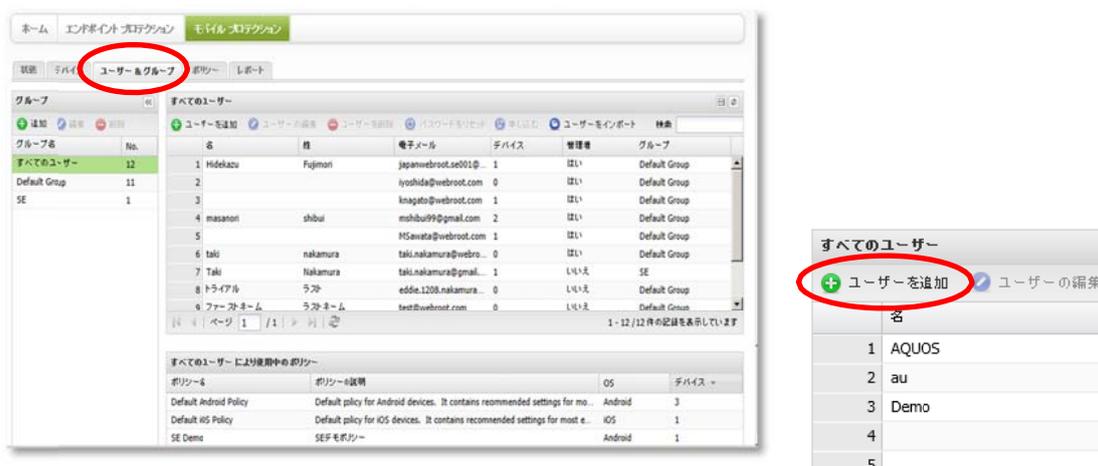
③ユーザーの追加

※管理コンソールにユーザー情報を登録し、作成したグループにユーザーを追加します。

(※モバイル端末はユーザーに紐付けられ管理されるため、端末登録のために本作業は必須となります。)

グループを作成していない場合、ユーザーは「デフォルトグループ」に追加されます。

③-1 管理コンソールの「ユーザー&グループ」を選択し、「ユーザーを追加」をクリックしてください。



③-2 「ユーザーを追加」が表示されますので、「名」、「姓」、「電子メール」を入力してください。「グループ」は作成したユーザーを所属させるグループを選択してください。また、「管理者」にチェックを入れると管理者権限が付与されるため、ご注意ください。

「保存」をクリックすると新しいユーザーが作成されます。

The image shows the 'ユーザーを追加' (Add User) form. The fields are: 名: テスト, 姓: テスト, 電子メール: (empty), グループ: Default Group, 管理者: アンドロイド (checked). The '保存' (Save) button is circled in red.

以上で、ユーザーの追加は完了です。

④管理コンソールへの端末登録

(グループの複数ユーザーを同時に登録する場合)

※管理コンソールに端末を登録することにより、端末の管理及び「マイセキュア ビジネス」の端末へのインストールが可能となります。

④-1 管理コンソールの「ユーザー&グループ」をクリックしてください。



④-2 端末登録を行うグループを選択し、対象のユーザーをクリックしてください。複数のユーザーを同時に選択することも可能です。



④-3 「申し込む」をクリックしてください。



④-4 「処理が完了しました」のメッセージが表示されると、ユーザーの電子メール宛に端末登録に関するメールが送信されます。

※ユーザー側の作業に関しては「3. 端末へのインストール」をご参考ください。

④-5 以上で、端末登録に関する管理コンソール側での作業は完了です。

⑤管理コンソールへの端末登録

(個別で端末を追加する場合)

※管理コンソールに端末を登録することにより、端末の管理及び「マイセキュア ビジネス」の端末へのインストールが可能となります。

⑤-1 管理コンソールの「デバイス」をクリックしてください。



⑤-2 「デバイスを1台追加」をクリックすると以下の画面が表示されます。

デバイスの詳細

所有権: 会社所有

電話番号: +81 (80) 12345678

ユーザーの詳細

既存のユーザー: ファーストネーム ラストネーム (test@webroot.com)

登録手順をユーザーにEメール送信
 登録手順をユーザーにSMS送信
 登録手順を自分にEメール送信

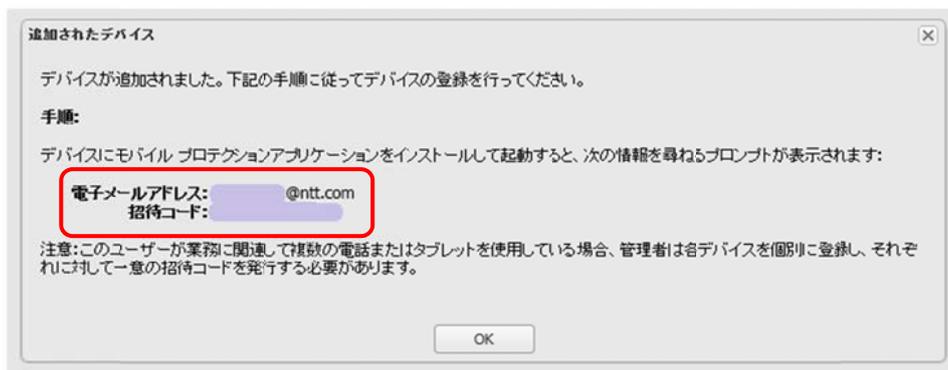
保存 キャンセル

- ・ 所有権: 「指定なし」「会社所有」「従業員所有」から選択してください。
- ・ 電話番号: 日本の場合は国番号(81)を入力します。080や090の最初の「0」は省略してください。
- ・ 既存のユーザー: ③ユーザーの追加で作成したユーザー情報(姓名もしくはメール)を入力すると登録済みのユーザーがドロップダウンで表示されますので選択してください。

⑤-3 「保存」をクリックしてください。

⑤-4 「追加されたデバイス」のメッセージが表示されると、⑤-2 で指定したメールもしくは SMS 宛に端末登録に関するメールが送信されます。

本メッセージに記載されている「電子メールアドレス」と「招待コード」はモバイル端末へのインストール時に必要となりますので大切に保管してください。



⑤-5 以上で、端末登録に関する管理コンソール側での作業は完了です。

※ユーザー側の作業に関しては「3. 端末へのインストール」をご参考ください。

3. 端末へのインストール

初期設定を完了し、対象端末へ「マイセキュア ビジネス」のインストールを実施します。インストールするだけで、端末の保護は開始されます。

エンドポイント(PC/Mac)とモバイル(スマホ/タブレット)のインストール方法が異なりますのでご注意ください。

■エンドポイントプロテクション

①Windows 版

管理コンソールの「リソース」をクリックしてください。

インストールのためのリソース配布方法は複数ございますので、任意でお選びください。

ホーム エンドポイント プロテクション サポート エンドポイント [コンソールを変更する](#)

状態 ポリシー グループの管理 レポート オーバーライド 警告 設定 ログ **リソース** ホスト名の検索... [高機能検索](#)

リソース

簡易配備オプション

コンソールにエンドポイントを登録するための最も迅速かつ簡単な方法は、キーコードが自動で適用される Webroot SecureAnywhere のコピーをダウンロードして実行することです。その後、このファイルをユーザーが実行するだけで、エンドポイントのコンソールに自動的にレポートが表示されます。

ご使用になれるキーコード / ダウンロード:

S: _____ E	購入されたデバイス: 10	①-1 Windows 用ダウンロード	①-2 Windows 用電子メールテンプレート
------------	---------------	----------------------------	---------------------------------

Mac ユーザーはここから Webroot SecureAnywhere ソフトウェアをダウンロードできます: [Mac 用ダウンロード](#)

高度な配備オプション: (Windows のみ) **①-3**

コマンドラインからバックグラウンドでインストーラーを実行

1. エンドポイントで、Webroot SecureAnywhere のインストーラーをダウンロードします。ダウンロードするには[こちらをクリックしてください](#)。
2. 配備のヘルプに記載されたコマンドを使用して、コマンドラインからインストーラーを実行します。表示するには[こちらをクリックしてください](#)。

MSI を使用してインストール

1. Webroot SecureAnywhere MSI インストーラーをダウンロードします。ダウンロードするには[こちらをクリックしてください](#)。
2. 配備のヘルプに記載されたコマンドを使用して、コマンドラインからインストーラーを実行します。表示するには[こちらをクリックしてください](#)。

これらの配備オプションの詳細については、Webroot SecureAnywhere の配備に関するヘルプガイドを参照してください。表示するには[こちらをクリックしてください](#)。

①-1 Windows 用ダウンロード: クリックすると exe ファイルがダウンロードされます。ダウンロードしたファイルを対象の Windows 端末で実行させるとインストールが開始します。※exe ファイルはメール添付が不可能であるため、Push ツールで一斉配信、または共有フォルダに置いて配布することを推奨します。

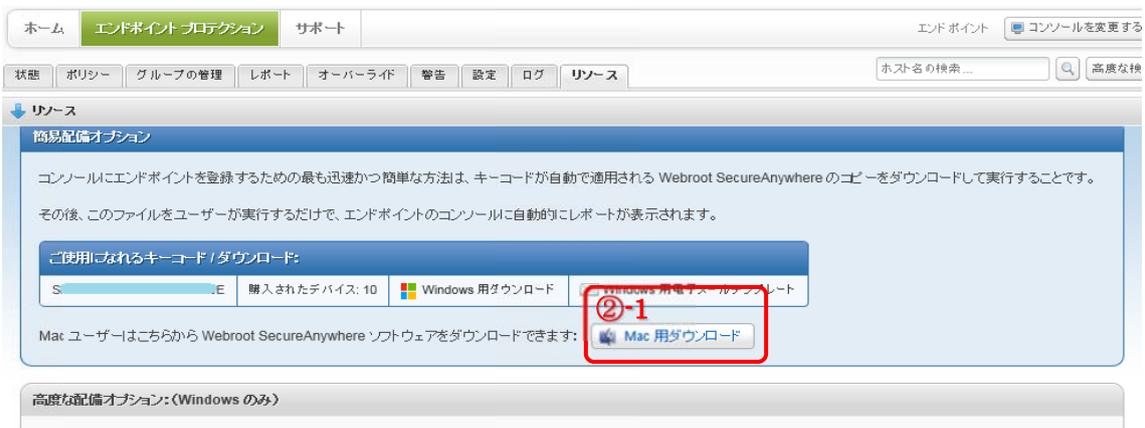
※「Windows 用ダウンロード」を利用する場合、インストール時のキーコード入力が不要となります。また、exe ファイルを複数ダウンロードするとファイル名末尾に(1), (2)が付与されますが、ファイル名が変わるとキーコードが認識されなくなりますのでご注意ください。

①-2 Windows 用電子メールテンプレート：クリックするとダウンロード用 URL が記載されたメールテンプレートが表示されます。テンプレートをコピーし、メールで送信することで配布が可能となります。

①-3 高度な配布オプション：インストーラーを利用した配布方法です。詳細は管理コンソールからリンクされるヘルプをご参照ください。

②Mac 版

管理コンソールの「リソース」をクリックしてください。



②-1 Mac 用ダウンロード：クリックすると dmg ファイルがダウンロードされます。ダウンロードしたファイルを対象の Mac 端末で実行させるとインストールが開始します。

※dmg ファイルはメールへの添付、Push ツールでの配信、共有フォルダからの配布が可能です。

③端末のインストール済み状態

インストールが完了すると、こちらのアイコンが  端末上に表示されます。

例)



■モバイルプロテクション

モバイル端末に「マイセキュア ビジネス」をインストールするためには、【STEP1】管理コンソールへの端末登録(初期設定で実施済み) 【STEP2】Google Play または iTunes からアプリのダウンロードが必要になります。詳細は以下をご参照ください。

①Android版



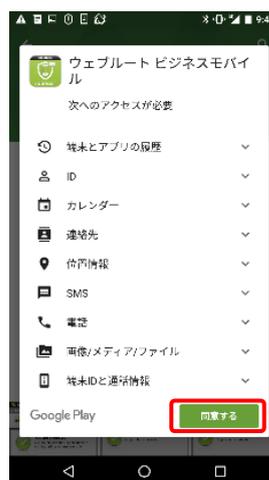
①-1 モバイルプロテクションの「管理コンソールへの端末登録」を実施した際に送信されたメール（またはSMS）を開きます。

本文に記載された「電子メールアドレス」と「招待コード」は後程端末登録の認証のために必要となりますのでコピーし保存してください。

①-2 本メールをインストール対象のモバイル端末に表示している場合は、本文中のリンクにアクセスしてください。アプリダウンロードの画面に移動します。

(※「Google Play」より「ウェブルートビジネスモバイル」を検索しアプリダウンロード画面に移動することも可能です。)

①-3 アプリのインストールを実施し、ダウンロード完了後は画面の指示に従い端末登録&初期設定を行ってください。詳細は以下の図を参考にしてください。

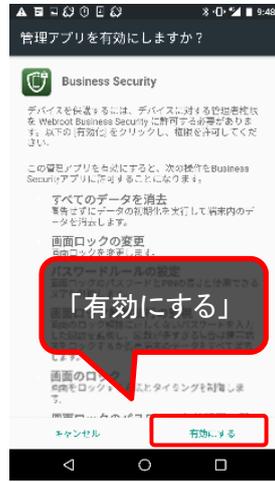
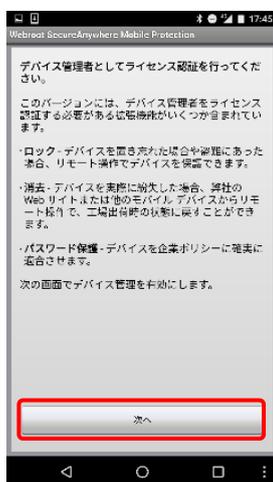




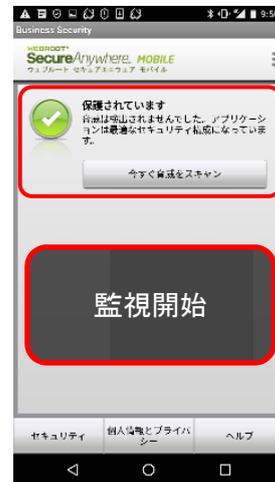
①-1の「電子メールアドレス」と「招待コード」を入力。



管理コンソールからの遠隔操作で端末がロックされた場合、ロック解除に使用するパスワードを指定。



「有効にする」



監視開始

②iOS 版

Apple 端末の場合、アプリダウンロードの前に Apple Mobile Device Management 証明書をダウンロードし、マイセキュアビジネス管理コンソールへ登録するなどの作業が必要となります。詳細は以下をご参考ください。

②-1 管理コンソールへログインし、「モバイル」の管理コンソールにお進みください。

右上のアカウント名の▼より「モバイルプロテクションの設定」をクリックしてください。



②-2 「モバイル保護の設定」に記載されているステップに従い作業を行ってください。

最初に、下記の「ダウンロード」をクリックし「証明書署名リクエスト (CSR) ファイル」をダウンロードしてください。



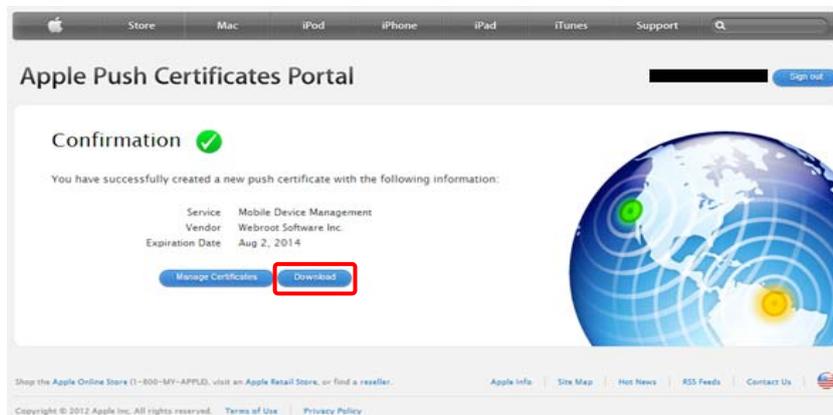
②-3 Apple の Push Certificates Portal (<https://identity.apple.com/pushcert/>) にアクセスし、お客様の AppleID でログインしてください。
ログインすると以下の画面が表示されます。「Create a Certificate」をクリックしてください。



②-4 以下の画面が表示されたら「ファイルの選択」をクリックして②-2 でダウンロードした「証明書署名リクエスト (GSR) ファイル」をアップロードしてください。



②-5 上記のアップロードが完了すると以下の画面が表示されます。下記の画面より証明書をダウンロードしてください。「Download」をクリックすると拡張子が`pem`のファイルがダウンロードされます。



②-6 ②-5 でダウンロードした`pem`ファイルを②-2 の「モバイル保護の設定」にアップロードしてください。



②-7 モバイルプロテクションの「管理コンソールへの端末登録」を実施した際に送信されたメール（または SMS）を開きます。本文に記載された「電子メールアドレス」と「招待コード」は後程端末登録の認証のために必要となりますのでコピーし保存してください。

本メールをインストール対象のモバイル端末に表示している場合は、本文中のリンクにアクセスしてください。アプリダウンロードの画面に移動します。

(※「App Store」より「webroot business security」と検索し、ダウンロード画面に移動することも可能です。アプリの名称は「Business Security」です。)

②-8 アプリのインストールを実施し、ダウンロード完了後は画面の指示に従い端末登録&初期設定を行ってください。詳細は以下の図を参考にしてください。



③端末のインストール済み状態

アプリインストールが完了すると、以下のアイコンがモバイル端末上に表示されます。



4. その他

■オンラインマニュアルについて

管理コンソールの詳細な操作方法については、以下のオンラインマニュアルをご参考ください。

<http://ja-my.webrootanywhere.com/sd/live/content/773/Viewing-endpoint-status>

※管理コンソールからもアクセス可能です。

ログイン後、  ヘルプ をクリックしてください。

■キーコードの追加・変更について（トライアルからのお客様）

トライアルで作成した、管理者アカウントと管理コンソールをそのまま継続でご利用されたい場合は以下の作業を実施してください。

（トライアル用のキーコードと本契約用のキーコードが異なるため、トライアル用のキーコードを本契約用に切り替える必要があります。）

① トライアル管理コンソールに、本契約用のキーコードを追加

トライアルで作成した管理コンソールに、本契約用のキーコードを追加します。

①-1 管理コンソールへログインし、右上のアカウント名の▼より「キーコードの管理」をクリックしてください。



①-2 「製品キーコードを追加」をクリックしてください。

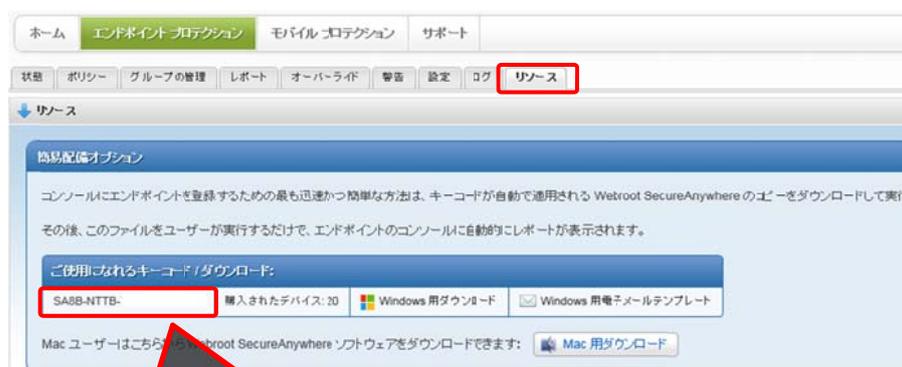


①-3 「製品キーコード」に（開通案内メールに記載された）本契約用のキーコードをご記入し、追加をクリックしてください。

※トライアル時に作成した管理コンソールをそのままご利用されたい場合は、**【口はい】にチェックを入れないで追加をクリックしてください。**
(チェックを入れると、本契約用キーコードの管理コンソールが新たに作成されます。)



①-4 以上で、トライアル管理コンソールへの本契約用キーコード追加は完了です。
管理コンソールの「リソース」よりキーコードの情報をご確認ください。
※新たに端末へインストールする際は、本契約用キーコードの実行ファイルやメールテンプレートをご利用ください。



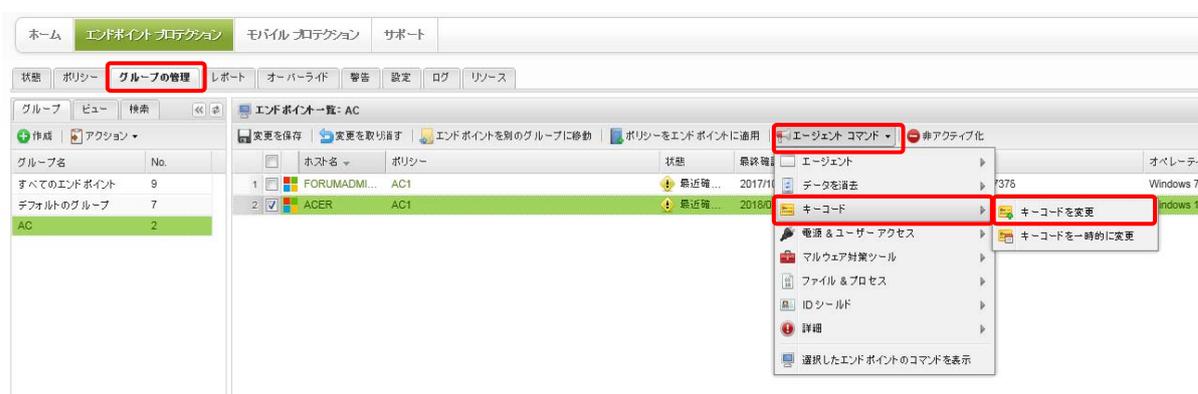
本契約用のキーコードが追加されているか確認

②クライアント端末側のキーコード切り替え(PC 端末)

トライアルキーコードでインストールした PC 端末は、トライアルのアンインストール→本契約用キーコードで再インストールの実施無しでも、管理コンソールより遠隔コマンドでキーコードを切り替えることが可能です。

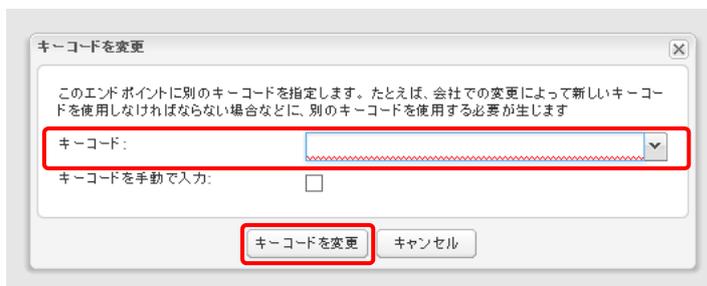
②-1 管理コンソールの「グループの管理」より、切り替えを実施したい端末を選択します。

②-2 「エージェントコマンド」⇒「キーコード」⇒「キーコードを変更」をクリックしてください。



②-3 「キーコード」より、プルダウンで本契約用キーコードを選択してください。

(手動で入力することも可能です。)



「キーコードを変更」をクリックすると、選択した端末にコマンドが送信され、端末がコマンドを受信したタイミングでキーコードの切り替えが完了します。

※モバイル端末の場合、トライアルのアンインストール → 本契約用キーコードで再インストールを実施して頂く必要があります。